



建築物総合環境計画概要書 新築

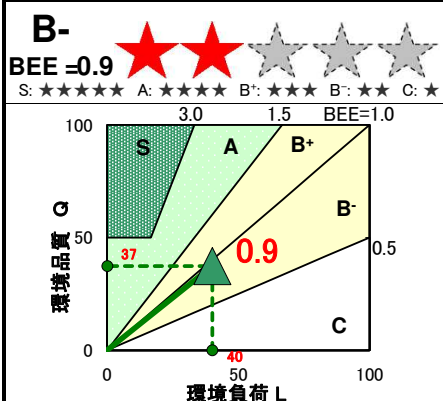
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

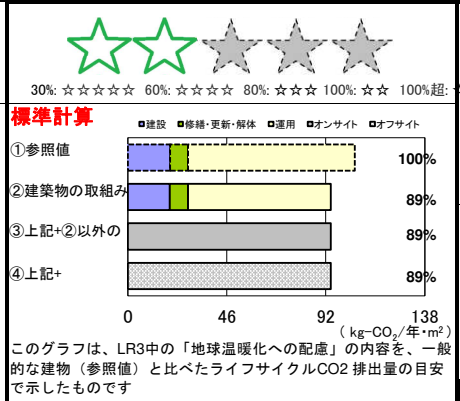
建物名称	福島区海老江3丁目マンション新築工事	
建設地	福島区海老江3丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	853.99	m ²
建築面積	311.01	m ²
延床面積	2,997.36	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上11階
完了年(予定)	2025年8月	

1-2 外観

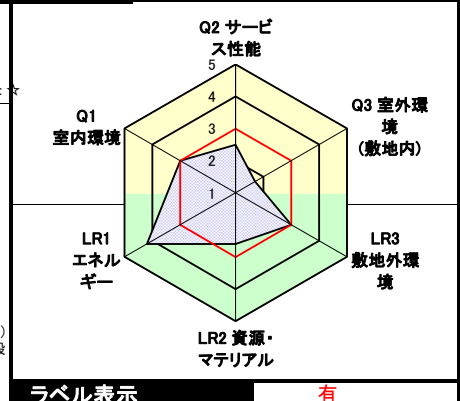
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



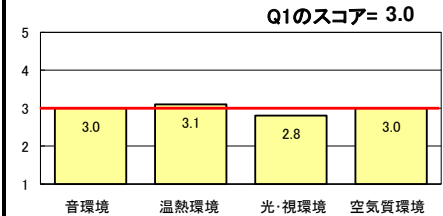
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



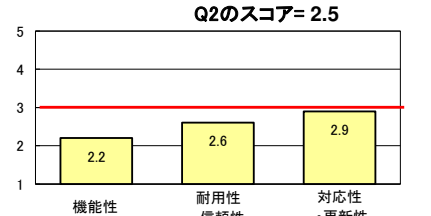
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

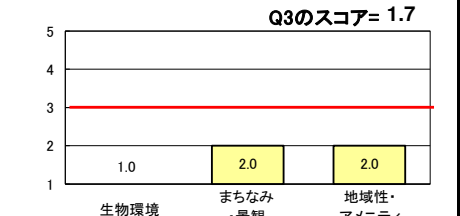
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

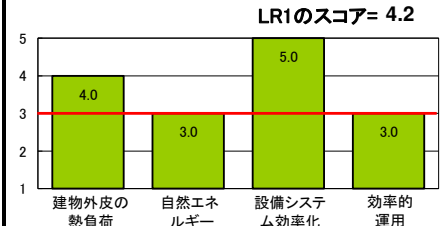


Q3 室外環境 (敷地内)

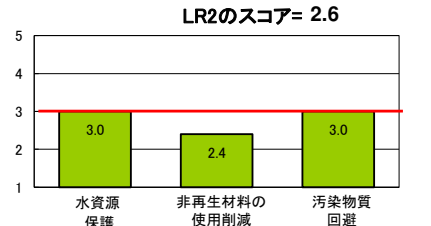


LR 環境負荷低減性

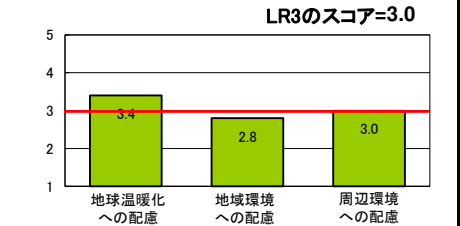
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

居住者が過ごし易い環境を確保する為、特に建物外皮熱負荷抑制に配慮し空調効率など省エネ性を高めることで快適な住戸空間になるよう考慮した。

その他

特になし

Q1 室内環境

特になし

Q2 サービス性能

特になし

Q3 室外環境 (敷地内)

特になし

LR1 エネルギー

住戸部の断熱性能について、40戸中36戸においては断熱性能等級5相当の性能を確保し、その他住戸においても等級4を確保した。

LR2 資源・マテリアル

節水による水資源保護の観点から、洋風大便器について節水性能4.8L(大洗浄時)となる器具を採用し無駄な流出をするよう節水効果を考慮した。

LR3 敷地外環境

自転車置き場を確保する事により利用者の利便性を計り、自動車利用による交通負荷を抑制した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.4
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 1.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.0 断熱等級4及び5を確保
配慮事項	建築物省エネ法による基準値適合する計画とし、40戸中36戸は断熱等級5を確保した。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0 住棟単位でBEI0.83
配慮事項	設備計画において給湯器をガス潜熱回収型給湯器を採用し、省エネルギーに配慮した。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能 住宅部分（品確法等級） 等級4（相当） 非住宅部分[BEI][BEIm] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEIm] 0.83 住宅部分[BEI] 0.83 非住宅部分[BEI][BEIm] -